



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月13日

上場会社名 株式会社メルコホールディングス 上場取引所 東 名
 コード番号 6676 URL https://melco-hd.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 牧 寛之
 問合せ先責任者 (役職名) IR部長 (氏名) 瀧 保一 TEL 03-4213-1122
 四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	109,069	1.8	3,157	△24.3	3,010	△27.6	2,033	△21.2
2023年3月期第3四半期	107,179	△0.6	4,170	△58.1	4,156	△59.8	2,581	△64.0

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 2,216百万円 (2.2%) 2023年3月期第3四半期 2,168百万円 (△69.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	121.11	-
2023年3月期第3四半期	153.01	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	95,788	62,173	64.9	3,721.98
2023年3月期	93,410	62,463	66.9	3,705.70

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 62,173百万円 2023年3月期 62,463百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	60.00	-	60.00	120.00
2024年3月期	-	60.00	-		
2024年3月期(予想)				60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	148,000	3.8	1,800	△60.2	1,600	△66.1	1,200	△60.8	71.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	16,937,873株	2023年3月期	16,937,873株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	233,536株	2023年3月期	81,726株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	16,787,784株	2023年3月期3Q	16,873,456株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本および世界経済は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、感染拡大防止のための行動制限緩和によって、社会経済活動の正常化は一層進んだものの、ウクライナ情勢の長期化、世界的な物価の上昇、円安の進行など、景気の先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

当社グループに関係するデジタル家電業界は、法人向け市場において、企業の設備投資には回復傾向がみられたものの、個人向け市場においては、物価高による消費余力の低迷などにより、需要の縮小は継続しております。また、生麺業界でのチルド麺・冷凍麺市場は、家庭用市場において、価格改定の影響などにより食数では前年を下回るも金額では前年を上回りました。一方、業務用市場においては、外食市場の回復などを受け、食数・金額とも前年を上回りました。

こうした状況下、IT関連事業では、全社的にテレワークの実施、オフィス内での分散勤務、遠隔会議システムの利用など業務継続を確保するための対策を継続し、安定した商品供給を最優先としながら、主力商品の積極的な販売活動に努めました。また、食品事業においても、引き続き感染症対策を徹底の上、原材料の安定調達と商品の安定供給に努めると共に、売上・利益の拡大に取り組みました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高1,090億69百万円（前年同期比1.8%増）、営業利益31億57百万円（同24.3%減）、経常利益30億10百万円（同27.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益20億33百万円（同21.2%減）となりました。

当第3四半期連結累計期間のセグメント別の業績は次のとおりであります。

IT関連事業

主力とするパソコン周辺機器市場において、法人向け市場ではネットワークで企業DXを支援する一環として、最新規格Wi-Fi 6E^{※1}に対応し、最大768台^{※2}の同時接続が可能な法人向けトライバンドWi-Fiアクセスポイントを発売いたしました。個人向け市場では、より快適な通信を実現する最新規格Wi-Fi 6Eに対応し、独自設計による12ストリーム外付け「トリプルバンドダイポールアンテナ」を搭載したWi-Fiルーターフラッグシップモデルの発売などラインナップの拡充を図り、またバッファロー史上最小・最軽量^{※3}のケーブルレス・コンパクト設計のポータブルSSDの販売を開始いたしました。商品の安定供給に努めシェアは維持・拡大したものの、国内需要の縮小により売上高は横ばいとなり、円安を主要因とする原価高騰により、利益面では非常に厳しい収益環境となりました。

一方、当社グループ会社が国内代理店を担っている高性能空気清浄機「Airdog」においては、全体の販売台数は前期を下回りましたが、販路拡大に取り組み百貨店などでは販売台数が増加いたしました。またAirdogブランドでの展開として、高性能サーキュレーター扇風機「The Fan portable」、高機能加湿器「Airdog moi」が好調な販売となりました。

これらの結果、売上高780億45百万円（前年同期比2.4%減）、セグメント利益3億99百万円（同84.5%減）となりました。

食品事業

販売面では、家庭用は、国産そば粉を使用し付加価値を高めた「流水麺」そば2人前や、節約志向に対応した「太鼓判」でテレビCMと消費者キャンペーンを実施するなど、積極的に拡販に努めました。業務用は、ロングセラーの「真打」稲庭風うどんなどの付加価値商品の提案を強化する営業活動を進めました。利益面では、主原料の小麦粉・そば粉などあらゆる原材料や人手不足により製造労務費が上昇する中、引き続き原価の低減に取り組むと共に、2023年2月実施の商品価格改定の定着に努めました。

これらの結果、売上高308億49百万円（前年同期比14.9%増）、セグメント利益36億12百万円（同47.3%増）となりました。

※1：Wi-Fiは、Wi-Fi Allianceの登録商標です。

※2：各バンドにつき256台、実効スループットは環境に依存します。台数は理論値です。

※3：2023年8月時点、株式会社バッファロー製の外付けSSDの外形寸法を比較。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は957億88百万円となり、前連結会計年度末に比べ23億78百万円増加しました。流動資産は682億98百万円となり、22億77百万円増加しました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産の増加61億56百万円、原材料及び貯蔵品の増加14億34百万円、現金及び預金の減少33億16百万円、その他流動資産の減少22億74百万円によるものです。固定資産は274億90百万円となり、1億円増加しました。これは主に、無形固定資産の増加5億63百万円、投資その他の資産の減少2億39百万円、有形固定資産の減少2億23百万円によるものです。

負債合計は336億15百万円となり、前連結会計年度末に比べ26億68百万円増加しました。流動負債は304億87百万円となり、25億46百万円増加しました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加24億21百万円、電子記録債務の増加2億円、未払法人税等の増加1億84百万円、その他流動負債の減少2億30百万円によるものです。固定負債は31億27百万円となり、1億22百万円増加しました。これは主に、役員退職慰労引当金の増加1億62百万円、その他固定負債の減少48百万円によるものです。

純資産合計は621億73百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億90百万円減少しました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益20億33百万円の獲得、配当金の支払20億17百万円、自己株式の取得4億89百万円、その他の包括利益累計額の増加1億82百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年11月13日に公表しました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,506	17,190
受取手形、売掛金及び契約資産	16,693	22,850
商品及び製品	15,284	15,565
原材料及び貯蔵品	7,136	8,570
その他	6,405	4,131
貸倒引当金	△7	△9
流動資産合計	66,020	68,298
固定資産		
有形固定資産	11,236	11,013
無形固定資産	3,394	3,958
投資その他の資産		
投資有価証券	10,395	10,397
その他	2,487	2,245
貸倒引当金	△124	△124
投資その他の資産合計	12,757	12,518
固定資産合計	27,389	27,490
資産合計	93,410	95,788
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,588	17,009
電子記録債務	742	943
1年内返済予定の長期借入金	99	—
未払金	3,117	3,046
未払費用	2,920	2,891
未払法人税等	303	488
契約負債	4,432	4,591
役員賞与引当金	15	22
製品保証引当金	74	78
その他	1,646	1,415
流動負債合計	27,941	30,487
固定負債		
退職給付に係る負債	2,173	2,182
役員退職慰労引当金	501	664
リサイクル費用引当金	140	139
その他	189	141
固定負債合計	3,005	3,127
負債合計	30,946	33,615

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	250	250
利益剰余金	61,092	61,108
自己株式	△267	△756
株主資本合計	62,075	61,601
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	611	897
繰延ヘッジ損益	31	△194
為替換算調整勘定	△31	32
退職給付に係る調整累計額	△222	△165
その他の包括利益累計額合計	388	571
純資産合計	62,463	62,173
負債純資産合計	93,410	95,788

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	107,179	109,069
売上原価	79,743	81,288
売上総利益	27,436	27,781
販売費及び一般管理費	23,265	24,624
営業利益	4,170	3,157
営業外収益		
受取利息	0	0
受取ロイヤリティー	35	35
受取配当金	105	72
持分法による投資利益	96	—
その他	95	99
営業外収益合計	332	208
営業外費用		
支払利息	2	0
為替差損	284	193
持分法による投資損失	—	65
支払手数料	4	4
その他	55	91
営業外費用合計	346	354
経常利益	4,156	3,010
特別利益		
投資有価証券売却益	—	76
特別利益合計	—	76
特別損失		
固定資産除却損	23	18
投資有価証券評価損	166	—
訴訟関連損失	415	—
特別損失合計	604	18
税金等調整前四半期純利益	3,551	3,067
法人税、住民税及び事業税	616	912
法人税等調整額	352	122
法人税等合計	969	1,034
四半期純利益	2,581	2,033
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,581	2,033

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	2,581	2,033
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△29	284
繰延ヘッジ損益	△529	△225
為替換算調整勘定	40	44
退職給付に係る調整額	72	54
持分法適用会社に対する持分相当額	33	23
その他の包括利益合計	△413	182
四半期包括利益	2,168	2,216
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,168	2,216

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報
(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計
	IT関連	食品	計		
売上高					
一時点で移転される財	78,528	26,843	105,371	—	105,371
一定の期間にわたり移 転されるサービス	1,453	—	1,453	354	1,808
顧客との契約から生じ る収益	79,981	26,843	106,825	354	107,179
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	79,981	26,843	106,825	354	107,179
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	—	0	1,676	1,677
計	79,982	26,843	106,826	2,030	108,857
セグメント損益	2,574	2,453	5,028	324	5,352

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社の全社管理機能を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	5,028
「その他」の区分の利益	324
セグメント間取引消去	△1,182
四半期連結損益計算書の営業利益	4,170

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報
(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計
	IT関連	食品	計		
売上高					
一時点で移転される財	76,509	30,849	107,358	—	107,358
一定の期間にわたり移 転されるサービス	1,536	—	1,536	175	1,711
顧客との契約から生じ る収益	78,045	30,849	108,894	175	109,069
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	78,045	30,849	108,894	175	109,069
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4	—	4	1,429	1,433
計	78,049	30,849	108,898	1,604	110,503
セグメント損益	399	3,612	4,011	△363	3,648

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社の全社管理機能を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,011
「その他」の区分の利益	△363
セグメント間取引消去	△491
四半期連結損益計算書の営業利益	3,157